

後期基本計画の計画期間である5年間は、基本構想10年間の総仕上げの期間となることから、個々の施策・事業が効果的な成果を上げられるよう以下の3つを重点的な取り組みテーマとして設定しました。また、国内の地域課題の解決に貢献し、地方創生の実現に資するとされている、持続可能な開発目標であるSDGs※の視点を取り入れました。

※SDGs (Sustainable Development Goals)は、2015年の国連サミットで採択された、地球上の「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指す国際目標のことです。2016年から2030年までを達成年限とし、17のゴール(目標)と169のターゲット(具体的な指標)から構成されています。

後期基本計画の

# 3つの重点テーマ

テーマ

## 1 暮らしの充実

<p>働きやすいまちづくり (産業振興、企業誘致)</p>  <p>雇用が増え、就業促進が図られる「まち」にします。</p>	<p>安心した暮らしができるまちづくり (防災、環境)</p>  <p>環境に配慮した安全・安心な「まち」にします。</p>	<p>新しい技術を取り入れたまちづくり (ICT※)</p>  <p>「まち」の課題解決にICTを活用します。</p> <p>※ICT：情報通信技術</p>
---	---	---

関連するSDGsのゴール



テーマ

## 2 人づくりの推進

<p>子育てがしやすいまちづくり (子育て、教育)</p>  <p>結婚・出産・子育ての希望をかなえる「まち」にします。</p>	<p>多様な人材が活躍するまちづくり (生涯学習、協働、人権、健康、福祉)</p>  <p>多くの人が輝ける「まち」にします。</p>	<p>魅力あるまちづくり (観光、移住・定住)</p>  <p>「まち」への新しい人の流れをつくります。</p>
---	--	---

関連するSDGsのゴール



総合振興計画の

# 基本目標

寄居町が目指す姿

可能性∞(むげんだい)

笑顔満タン

よりいまち

基本構想では「可能性∞(むげんだい) 笑顔満タン よりいまち」を町の目指す姿として掲げ、その実現に向けた具体的な取り組みを戦略的・体系的に展開できるような5つの基本目標と、基本目標に基づいて実施する施策・事業を立案する際の指針となる基本方針、基本施策を定めています。

<p>基本目標 1 子育て・人づくり</p> <p>夢と創造力にあふれ 未来を拓く人を育むまち</p>  <p>子どもがたくましく育つ環境、誰もが生涯を通して学び、自分らしさを生かして活躍できる環境を整え、自ら未来を切り拓くことのできる人を育むまちを目指します。</p>	<p>基本目標 2 産業・賑わい</p> <p>人が集まり活気に満ちた賑わいあふれるまち</p>  <p>地域産業の基盤を強化しながら、大勢の人に「行ってみたい」「買ってみたい」「暮らしてみたい」と感じてもらえる価値のある“よりいブランド”※を創出して、人が集まり賑わいあふれるまちを目指します。</p> <p>※よりいブランド：総合振興計画では、特産品や名所、おもてなしなど、寄居を楽しむさまざまな魅力が凝縮された町のイメージを“よりいブランド”と総称して表現しています。</p>	<p>基本目標 3 コミュニティ・健康長寿</p> <p>支えあいとふれあいのある健康長寿のまち</p>  <p>保健・医療・福祉が一体となって町民の自立した生活を支援し、人と人が支えあい、誰もが生涯いきいきと暮らせる健康長寿のまちを目指します。</p>
<p>基本目標 4 安全性・利便性・コンパクト</p> <p>安全で環境への配慮と利便性を備えたコンパクトなまち</p>  <p>人口減少や少子高齢化が進むなかでも、暮らしやすさが保てるよう社会基盤の維持・充実に努めます。まちの安全性や環境への配慮し、利便性を備えたコンパクトなまちを目指します。</p>	<p>基本目標 5 歴史・文化・自然</p> <p>悠久の歴史と爽やかな自然の中で豊かさを感ぜられるまち</p>  <p>豊かな自然と歴史・文化に親しめる環境を充実させることで、住んでいる人も訪れる人も心の豊かさを感ぜられるまちを目指します。</p>	

第6次寄居町総合振興計画 後期基本計画の詳細は、町公式ホームページのほか、総合政策課で閲覧できます。なお、3月中旬に後期基本計画の概要版を每户配布する予定です。



後期基本計画  
(町公式ホームページ)